

このページでは、避難生活での疑問や、除染・補償・賠償に対する質問にお答えします

ご協力ありがとうございました

12月9日

川俣方部お茶飲み会でお聞きしました



佐藤庄太郎さん(伊丹沢)

(質問) 住民アンケートには「帰村する」と回答しました。それには除染を大至急進めてほしいと考えています。息子は田んぼを仮置き場に貸すつもりでいます。

(回答) 村の本格除染状況は、現在、二枚橋・須萱、白石、大久保・外内、前田・八和木、関根・松塚の5つの行政区で、平成26年度中の完了に向けて、建物・宅地・農地とその周辺森林そして道路などの除染が実施されております。

また、長泥行政区を除く残りの14行政区において、国の計画は、平成26年4月から一斉に除染を開始し、26年度中に建物及び宅地、その周辺の農地と森林を完了させ、残る農地・道路については、平成27年度から開始し、平成28年度には完了する予定です。

また、仮置き場ができるまで除染廃棄物を一時保管する仮置き場の設置については、各行政区の地権者や地区の方々の理解を得て進めております。

避難してから、3回目のお正月を迎えることになってしまいました。皆様のご苦勞を考えますと心が痛みます。村は、早く除染が完了するよう引き続き国に要請してまいりますので、今後もご理解、ご協力をお願いします。



佐藤タカ子さん(草野)

(質問) 昨冬、自宅の水道管が破裂してしまいました。一人暮らしですし、古くなった家を修理して帰ろうかどうか迷っています。

(回答) 避難生活が長引き、自宅の荒れも目立つようになってきました。さらに、冬の寒さも加わり、水道管の破裂等のトラブルも多く聞きます。住宅内の水道は自己管理をお願いしております。水抜き栓等を設置して、水道管の水抜きを行うなどの対策が有効です。

また村の復興計画では、すぐに自宅では生活できない人のための住宅整備を予定しておりますが、同時に高齢者の帰村を支えるため、住宅や生活環境を村内に整備することも検討しています。村民の皆さんの具体的なご要望を把握するためにも、これからもぜひご意見をお寄せいただきたいと思います。

いいたてのおはなし聞かせっかい



遠慮の甕かぶり

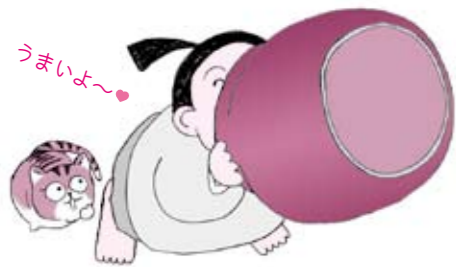
嫁様と婿様、お正月にご年始に行ったら、飴出さつちやんだ。昔はでんぶん飴だわな。

「飴食べらっしえ、食べらっしえ」って言わつちやげんと、「沢山だ、沢山だ」って言って、遠慮して食ねがった。そして、みんな寝でがら、「戸棚さ、しまつてだっけ」と思つて行つて、食べでみだっけ、うまいんだと手では足りねえがら、頭まで甕に入れてハアやつていたら、甕が取れなくなつたがら、甕をかぶつたまま戻つてきて、寝ていだんだ。

朝になつて、「ご飯だよ。起きてください」って呼びに行ったら、「枕元さ、お湯持つてきてもらわんにえど起ぎらんにえ」って、言うんだ。「なんだって、どうしたの」って言つたら、「飴頭さ、くつついで」って言うんだ。

んだがら、出さつちや時は、少しでもいいがら、御馳走になんねえど、取り返すつかねごに

なつからつて。



誕生おめでとう

| 赤ちゃんのなまえ | 親の氏名 | 行政区 |
|----------|-------|-----|
| 増子 蓮汰くん | 優也・絢香 | 小宮 |
| 羽田 空くん | 一・美和 | 飯桶町 |
| 齋藤 大武くん | 正寛・裕子 | 草野 |
| 中島 心桜ちゃん | 政春・小春 | 比叡 |

すくすくと元気に育つてね

おくやみ

| 氏名 | 年齢 | 行政区 |
|--------|----|-------|
| 北原 光明 | 87 | 宮内 |
| 菅野 明宣 | 85 | 宮内 |
| 原田 夕キ | 74 | 深谷 |
| 渡邊 ヨシミ | 93 | 伊丹沢 |
| 大澤 宜方 | 92 | 上飯桶 |
| 佐藤 トミノ | 80 | 関根・松塚 |

ご冥福をお祈り申し上げます



(11月21日から12月20日までに届け出のあったものを掲載) ※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

| 11月1日~30日までの人口動態 | | |
|------------------|-----------|------|
| 人口 | 今月(前月比) | 昨年同期 |
| 男 | 2919 (-2) | 2945 |
| 女 | 2998 (-1) | 2993 |
| 計 | 5917 (-3) | 5980 |
| 世帯数 | 1650 (-3) | 1685 |

11月1日~30日までの人口動態
◆◆人口動態◆◆
転入 4人
転出 7人
出生 7人
死亡 11人
(平成22年国勢調査に基づき増減された現住人口)

編集後記

広報担当として、ふだんは取材をする側ですが、先日取材される側になる機会がありました。急にカメラが回ったり、質問を受けたりしましたが、しどろもどろの回答ばかりで、大いに反省しきり：▼同じ取材で、すらすらと「私はこう思うよ」と答えていただったり、笑顔で取材を了承してくださったり：村民皆さんの方が取材慣れ？しており、尊敬の念でいっぱいでした。そして、皆さんに取材するときは気をつけようと思うこともいくつかあり、ある意味でもとて勉強になった取材体験でした▼新年を迎えたこの一年、皆さんに多くの笑顔と話題が届けられるよう担当一同、ガッツで頑張ります(一)